

会 議 録

会議の名称	第5回鴻巣市総合振興計画審議会
開催日	令和3年11月18日(木)
開催時間	午前9時30分 開会 ・ 午前12時00分 閉会
開催場所	鴻巣市役所 大会議室
会長	会長 酒巻 貞夫
出席者(委員)氏名 (出席者数)	酒巻 貞夫(会長) 田尻 要(副会長) 太田 恭子 齋藤 義夫 櫻井 利男 澤近 幸子 竹中 健司 吉田 全利 須田 愛子 竹下 和男 林 繁雄 渡辺 千鶴 山内 梨花(13名)
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	中村 憲子 小川 健 (2名)
事務局職員職氏名	市長政策室副室長 藤崎 秀也 市長政策室参事兼総合政策課長 武田 昌行 総合政策課副課長 高田 史 総合政策課主幹 黒巢 弘路 総合政策課主査 羽鳥 敦 総合政策課副主査 河野 崇 総合政策課主任 大島 悠志
傍聴者の可否(傍聴者数)	可(1名)
会 議 次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事 (1) 第6次鴻巣市総合振興計画後期基本計画(案)について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>

<p>会 議 の 内 容</p>	<p>第6次鴻巣市総合振興計画後期基本計画（案）について</p> <p>資料1に基づき、分科会での審議内容等について説明した後、政策ごとの分科会に分かれて各施策内容の審議を行った。</p> <p>後期基本計画（案）に示す各施策については、委員からの意見や指摘を踏まえた調整を行うこととしたうえで、すべての施策が基本構想の政策展開の方向に合った適切な内容であるとの判断が示された。</p> <p>なお、分科会等での主な意見等については、以下のとおり。</p> <p>分科会①（政策1）</p> <p>1-1 出産・子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てをしやすと思う保護者の割合の説明における「中学生以下の」という表現について、「義務教育までの」といった表現などと併せて検討すること。 ・将来人口について、基本構想に記載されている旨を注釈に入れる方がよい。 ・「育てにくさを感じている方の中で」の表現を分かりやすく改めるべきである。 ・「相談件数」というのは「上がること」を目指すのか「下がること」を目指すのか、それぞれの指標の意図を明確にすべきである。 <p>← 今回は前期計画からの継続性を考慮したが、今後は「相談した結果、問題の解決に結びついたのか」を目標とすることを検討していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婚姻率の表現を人口1,000人当たり婚姻件数に改める方がよい。 ・全体的に100%に近い達成度の指標については、他の指標に切り替えるか「〇%以上を目標」という形に変更することも検討されたい。 ・それぞれの目標値については、論拠を持って説明責任を果たされたい。 <p>1-2 学校教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期計画を踏まえた内容となっており、目標値についても大きな問題はないと思われる。 ・記載方法を統一的なものとし、小学校については対象学年を明示する方がよい。 <p>1-3 青少年の健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後に子どもが安全・安心に過ごせていると思う小学生保護者の割合については、目標が低いと感じる。 ・中学生の居場所については、生涯学習やスポーツの振興など、地域の有識者や経験者などの活用を積極的に取り入れられたい。 <p>1-4 市民文化・生涯学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響もあったと思うが、後期に向けて適切な目標設定だと思う。 ・環境変化にもあるとおり、仕事に結びつく学習機会の提供に努めてほしい。 <p>1-5 スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化による影響はやむを得ず、適切な目標設定であると思う。 ・部活動への外部指導者の活用、部活動以外での地域の経験者の活用による体験活動の実施など積極的に検討されたい。 <p>分科会②（政策2・6）</p> <p>2-1 健康づくりの推進</p>
----------------------------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策、感染症対策など前回の審議会から変更となった部分を説明し、基本事業などの指標についても了承いただく。 <p>2-2 地域福祉の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題と方向性にある「地域を支える人材」は、自治会長であると考えられることから、コロナ禍で難しいと思われるが、しっかりと研修をしてほしい。 ・地域のつながりということでは、若い方の自治会離れが問題となっているが、目的別の自発的組織については、理解もあり参加する傾向にある。そのような組織と自治会をうまくコントロールすることが今後の課題であり、地域課題を共有するワークショップ、問題解決の取組や発信などについて検討が必要である。 ・地域福祉という点で、関係している方と関係していない方の乖離を埋めていくことが必要である。 <p>2-5 セーフティネットの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学習教室は、子ども食堂と同様にこどもの居場所づくりとして重要である。併せて、高齢者の居場所づくりも忘れずに取り組むことが必要である。 <p>6-1 人権尊重の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教育」という言葉が計画の中で少なく感じられる。 <ul style="list-style-type: none"> ← 担当課と調整・確認をし、変わらず事業を推進していく旨を説明 <p>6-2 コミュニティ活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民活動団体など登録数」は、活動していない団体もあると思われるので、要精査をしていただきたい。 <p>6-3 市民協働とシティプロモーションの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーションには、魅力が必要。何もやらないとまちが廃れる一方である。地域への愛着醸成には、イベントが大事である。 ・地域のしがらみがないことで、シティプロモーションがうまくいくこともある。 ・地域のコミュニティの活性化に3地域の花を制定してはどうか。 <p>6-4 効率的な行財政運営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DXの推進でマイナンバーの取得を促進していると思われるが、一足先に取得した人へのメリットが薄く感じるので、取得した人が平等に受けられる政策をお願いしたい。 <p>分科会③（政策3）</p> <p>3-1 防災・減災対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本事業1の「指定避難所を知っている市民の割合」について、指定避難所は小学校であり、目標値としてより高い数値を設定した方が良い。 <p>3-2 暮らしの安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本事業3の「消費生活相談件数」について、相談しやすくなっているという見方もできるが、被害が増えたという見方もできるため「解決した割合・件数」を目指す指標にした方が市民にとっても良い指標であると思われる。 <p>3-3 循環型社会・脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本事業の4「脱炭素行動の実践」の目指す姿で「市民・事業者・行政が一体となって」と記載している中、指標が市民に関わる指標のみとなっている。そのため、
--	---

	<p>事業者も一体となった取組とその成果指標を検討されたい。</p> <p>3-6 汚水処理の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本事業 2 の「公共下水道の未接続世帯数」「農業集落排水の未接続世帯数」について、市民の費用負担もある中で、市の働きかけだけではどうにもならない中、0 世帯を目指すのは現実的な目標なのか。 <p>分科会④（政策 4・5）</p> <p>4-4 利便性の高い公共交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で利用が落ち込んだコミュニティバスの利用促進を図る必要があり、市民の日などの取組は重要と思う。 <p>4-5 花と緑あふれる空間の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きい都市公園だけではなく、地域の身近な公園の充実を図り、公園に対する満足度を押し上げられるといい。 「健康づくり都市宣言」もしていることから、健康づくり施策とも連携し、公園の健康遊具をもっと活用していくべきである。 花のまちを標榜するうえで、花でまちを彩ることも大切だが、そのほかエディブルフラワーや花手水など、様々な側面からの展開を図る必要がある。 <p>5-1 商工業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 近年の産業分類として、1 次産業：農林水産業、2 次産業：工業、3 次産業：サービス業という分類であり、大きな 3 次産業のくくりとして「商業」という表現をしていない。施策を整理する中で、こういったところに着目して見たらどうか。 基本事業 3「創業・起業・事業開発の支援」とあるが、創業と起業の定義を明確にされたい。 <p>5-3 観光資源の活用と交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> SNS での情報発信については、そもそも市が SNS で情報発信していること自体をもっと知ってもらう必要がある。 花まつりや花火大会等の既存イベントを様々な施策やキーワードと関連付けて、新たな取組を構築していったらどうか。
<p>配布資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第 5 回鴻巣市総合振興計画審議会次第 【資料 1】第 5 回審議会の進め方 第 4 回審議会議事録 第 6 次鴻巣市総合振興計画後期基本計画（案）